AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2009
秋　号
VOL.38
平成21年10月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
http://www.yumebutai.org

高く澄んだ空
色づく木々や草花

豊かな環境の
夢舞台国際会議場で
実りある会議を

写　真：海辺の紅葉
（洲本市由良町）
撮　影：松林　真弘

2009年10月～2010年3月開催予定の主な会議一覧

会　議　名	主なお問い合わせ先
10月	
第18回日本小児泌尿器科学会総会	兵庫医科大学小児科学教室
国際シンポジウム　視神経脊髄炎(NMO)の新たな展開	近畿大学医学部神経内科
The 12th German-Japanese Seminar on Nonlinear Problems in Dynamical Systems -Theory and Applications-	神戸大学大学院国際文化学研究科
第3回若手医師のための腎セミナー	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
2009秋こころづくり絵画コンクールin淡路夢舞台	こころづくり絵画教室in淡路夢舞台実行委員会
Cortical Development International Conference	大阪大学大学院生命機能研究科
第11回国際下垂体病理学会	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
アジア青年建築交流会議	財団法人大阪府国際交流財団
ノータリンクラブ秋季総会	ノータリンクラブ
第1回看護診断セミナー ～看護介入の軸となる看護診断の理解と活用～	関西看護医療大学看護診断研究センター
11月	
第4回TOSS W本村塾 In 淡路	TOSS淡路キツツキ
第26回内藤コンファレンス	財団法人内藤記念科学振興財団
グローバルCOE「生命原理の解明を基とする医学研究教育拠点」	京都大学グローバルCOE
平成21年度(社)日本補綴歯科学会関西支部・中国四国支部合同学術大会ならびにウインタースクール	社団法人日本補綴歯科学会関西支部
国際蛋白質研究報告会	大阪大学蛋白質研究所
The 3rd Japanese-Russian Workshop on Open Shell Compounds and Molecular Spin Devices	大阪市立大学大学院理学研究科
The 3rd International Symposium on Mobiligence in Awaji	大阪大学大学院工学研究科
特定領域カーボンナノチューブ　ナノエレクトロニクス研究会(仮称)	大阪大学産業科学研究所
近代建築国際フォーラム2009	兵庫県産業労働部　観光・国際局
学術創成研究「光合成」班会議(仮称)	京都大学大学院人間・環境学研究科
第8回現代経済政策研究会議	財団法人関西社会経済研究所
MDAI 2009 (Modeling Decisions for Artificial Intelligence)	大阪大学大学院基礎工学研究科
12月	
スローライフ学会フォーラム in 兵庫	兵庫県　スローライフ学会
1月	
第4回糖尿病療養看護セミナー～夢舞台meeting～	大阪糖尿病協会顧問医会
2月	
日本看護・社会政策学会第9回学術大会	関西看護医療大学
DEIMフォーラム2010	DEIMフォーラム組織委員会
3月	
ITあわじ会議	兵庫県
ノーベル賞受賞者による「自然と科学」フォーラム	淡路花博10周年記念事業実行委員会事務局
1回目　野依良治氏	
2回目　益川敏英氏	淡路花博10周年記念事業実行委員会事務局
3回目　小柴昌俊氏	淡路花博10周年記念事業実行委員会事務局

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

第11回国際下垂体病理学会

16-20 Oct. 2009

徳島大学大学院
ヘルスバイオサイエンス研究部
人体病理学
教授
佐野壽昭

この度、第11回国際下垂体病理学会(IPPS)を淡路夢舞台国際会議場において4泊5日の日程で開催させていただくこととなりました。IPPSは、世界各国の下垂体病理学の第一線で活躍している研究者と関連分野の内分泌医、脳外科医、基礎研究者等が3年ごとに集い、新知見の交換と将来の方向・発展を探ることを目的として設立されました。1980年のモントリオールでの第1回を皮切りに、メキシコ、フランス、カナダ、イギリス、ギリシャ、ブラジル、イタリアなどで開催され、今回、海外から40名、日本から40-50名の参加が見込まれています。参加者は全員同じホテルに宿泊し、食事や自由時間も利用して親交を深めることを伝統的なモットーとしています。これまでもそうでしたが、合宿形式の本学会には都会を離れてのリゾート感あふれる淡路夢舞台国際会議場はまさにぴったりの会場です。これほど多数の下垂体研究の世界的第一人者が来日し、日本の研究者とじっくり議論と交流を深めることのできる学会は大変貴重な機会で有意義な会になることを期待しています。なお、17日(土)は、広く国内の下垂体腫瘍に関心のある基礎・臨床の先生方にも1日だけ参加して頂けるように、教育講演等を集約的に行うプログラムにしています。

開催に寄せて

平成21年度(社)日本補綴歯科学会関西支部・中国四国支部合同学術大会ならびにウインタースクール
Japan Prosthodontic Society Joint Regional Meeting Kansai and Chugoku-Shikoku Branch and Winter-School in Yumebutai

13-15 Nov. 2009

大阪大学大学院
歯学研究科
顎口腔機能再建学講座
歯科補綴学第二教室
教授
前田芳信

本学会は(社)日本補綴(ほてつ)歯科学会関西支部・中国四国支部が合同で開催する学会です。そこでは歯あるいは歯の一部が失われた場合のクラウン(被せ)や義歯(入れ歯)あるいはインプラントなどによる機能的ならびに審美的な回復から、噛み合せ、嚥下、咀嚼、顎関節などの幅広い領域に関する研究結果を報告し、かつ日々の臨床、治療に役立つ技術、情報を14、15日の両日に参加者に提供します。今回は地元淡路市の歯科医師会神田昇平会長に大会長をお願いし、かつ地域の開業医の先生方にも参加していただこうと、14日には公開の生涯研修セミナーの開催も予定しております。

また、学会に先立つ13日からは大阪大学のグローバルCOE(医・工・情報学融合による予測医学基盤創生―/in silico medicine/を指向したオープンプラットフォームの構築)の後援で全国の若手補綴学研究者を対象とし「はかる」をメインテーマに「ウインタースクール・イン・夢舞台」として開催する予定にしています。

高齢社会となったわが国において、生活の質(QOL)を高めるためには「健康のためにおいしく食べる」ことが必須となりますが、そのためにも歯や噛み合せを良好な状態に保つための「歯科補綴学」はますます重要な分野となることはいうまでもありません。

3日の期間中、夢舞台の恵まれた環境で白熱した議論が展開し、その結果が国民の健康に寄与することを期待しております。

周辺施設のイベント情報　淡路花祭2009秋

淡路夢舞台ゾーン

奇跡の星の植物館
秋色ガーデンショー2009　11/14(土)まで

竹取物語
かぐや姫をイメージした「かぐやの庭」
宇宙と地球をつなぐ「月の庭」
祖父母とくらした「秋の里庭」で構成

THE BONSAI
奇跡の星の植物館　菊花展

10/25(日)まで
プロムナードガーデン
秋花たちのシンフォニー
百段苑
秋の宴(うたげ)

淡路島国営明石海峡公園ゾーン

コスモス・ダリア大花壇
31品種約14万本のコスモスと、約1万本のダリアが秋を彩ります。

淡路花祭2009の会場をはじめ北淡路の観光スポットをお得に巡る
花バス運行
1日乗車券で乗り降り自由!
10/18(日)まで　**1,000円**(税込)

開催を終えて

第32回日本顔面神経研究会

4-5 Jun. 2009

徳島大学大学院
耳鼻咽喉科
教授
武田憲昭

第32回日本顔面神経研究会を、平成21年6月4日、5日の両日、淡路夢舞台国際会議場で開催させていただきました。日本顔面神経研究会は、顔面神経という1本の脳神経に関して、耳鼻咽喉科、形成外科、神経内科、リハビリテーション科、脳神経外科、麻酔科などの分野から学際的な研究を行っています。しかし、顔面神経の上位には脳が、高次には心が存在しており、本研究会の2題の特別講演では、顔面神経と高次脳機能との関係を取り上げました。

顔面神経麻痺の臨床においては治療成績が格段に進歩しました。その結果、顔面神経麻痺患者が最も困っている問題点は後遺症であると思われます。本研究会のシンポジウムでは、後遺症のマネジメントをテーマとしました。また、64題と多くの一般演題をいただき、活発な討論が行なわれました。

本研究会の会員懇親会は、奇跡の星の植物館で行いました。ライトアップされた植物を鑑賞しながら、夜遅くまで和やかに懇談が続きました。参加していただいた213名の先生方は、本研究だけでなく、安藤忠雄先生が設計された素晴らしい淡路夢舞台も堪能されたことと思います。

最後になりましたが、ご協力いただきました淡路夢舞台国際会議場のスタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

免疫サマースクール2009(免疫・未来への架け橋)

15-18 Jul. 2009

大阪大学免疫学
フロンティア研究センター
微生物病研究所
感染病態分野
教授
熊ノ郷　淳

2009年7月15日(水)～18日(土)に、日本免疫学会夏の恒例行事「免疫サマースクール」を開催しました。学部学生、大学院生、ポスドク、若手医師、企業研究者など次代を担う若者達に、免疫学の歴史、楽しさ、奥深さを体感してもらおうと、世界に名だたる講師の先生方に講義を依頼し、「免疫・未来への架け橋」をサブタイトルに応募を行い、最終的に95名の参加者と講師を含めた125名が参加しました。

今年のプログラムは、まずオーガナイザーの先生方に自己紹介も兼ねたショートトークをお願いして、その後講師の先生方に、免疫学の歴史、研究の醍醐味、最新の知見について語っていただきました。講師陣の魅力あふれる講義に感化されてか、参加者の集中度は大変なもので、毎回制限時間を大幅に超えて熱い議論が交わされるシーンを多く見受けられました。世話人として、時間調整に(嬉しい悲鳴でしたが)走り回されることになりました。超過密スケジュールの合間をぬって参加していただいた講師・オーガナイザーの先生方に厚く御礼申し上げます。また、開催にあたってご尽力くださった会議場、ホテルのご担当者の方々にもこの場を借りまして深く感謝いたします。

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」
地元中学生が会議準備にトライ!

6月半ば、地元の岩屋中学校・東浦中学校の2年生の生徒6名が「トライやる・ウィーク」で淡路夢舞台を訪れました。「トライやる・ウィーク」とは、学習の場を地域に移し、様々な体験活動や地域の人々とのふれあいを通じて生徒の心の教育の充実を図ろうとするもの。

国際会議場では、会議室のレイアウト変更や音響・映像機材の設営準備、部屋前表示の作成などを体験してもらいました。「机を図面の通りに並べるのが難しかったけど、会議場を気持ちよく使ってもらうために一生懸命がんばりました」など率直な感想を述べてくれました。

6月～8月に開催された主な会議

第5回平成医療福祉グループ学術大会(6月)

IDAR2009(7月)

第1回次世代シグナル伝達医学グローバルCOE研究討論会(7月)

膜生物学グローバルCOE第3回ワークショップ(7月)

第49回リンパ網内系学会総会(7月)

日韓分子科学シンポジウム(7月)

International Workshop of Biofunctional Chemistry for Young Scientists(7月)

第10回アジア太平洋フォーラム・淡路会議(7月)

JEB Symposium 2009(8月)

グローバルCOEサマーキャンプ2009(8月)

先端歯学スクール2009(8月)

大阪大学VBL異分野融合研究会(8月)

フィッシングスポット in 淡路島

豊かな自然、豊富な魚種、海も川池も島全体が絶好の釣り場です。
釣りマナーを守って、手頃な日帰りフィッシングを心ゆくまで楽しんでみませんか。

2つの海（大阪湾・播磨灘）と3つの海峡（鳴門海峡・紀淡海峡・明石海峡）に囲まれた淡路島、自然が生み出した絶妙なその地形から、島全体が豊かな漁場となっています。古来、御食国（みけつくに）とも呼ばれた淡路島は、四季を通じて豊富な魚介類を朝廷に貢進する天然の食料庫でもありました。現代では、手頃な波止場からでも幅広い魚種を狙えるとあって、阪神間の太公望たちにも人気の釣り場となっています。
今号は淡路島の数ある釣り場の中からいくつかの手頃なスポットをご紹介します。

❶淡路交流の翼港（淡路市）

淡路夢舞台の南端に翼を広げる港で周年潮の流れが速い。初心者やファミリーでも安全に楽しめる。メバル、アイナメなどの根魚から、グレ、クロダイも望める。また小魚を追って、カンパチ、アオリイカ、ハマチ、スズキ、タチウオなどの強い引きも堪能できる。
淡路ICより国道28号線「夢舞台」交差点を左折
駐車場:有料　公衆トイレ:あり　清掃協力金:500円

❷岩屋ポートターミナル周辺（淡路市）

明石ー淡路を結ぶ高速船乗り場の北側にある護岸の釣り場。前面に明石海峡を望むスポット。サビキ仕掛けにアジ、イワシ、サヨリ、サバが鈴なりに。潮流に乗せると大物のハマチ、スズキが狙え、ベテランには一文字波止やケーソン波止もおもしろい。
駐車場:有料　食堂・トイレ:ポートビル内にあり

❸津名港周辺（淡路市）

津名港は生穂新島と志筑新島との間に広がる港。生穂新島側の旧フェリー乗り場近くでは、夏はサビキ仕掛けでアジ、秋にはカレイ、メバル、ガシラの他、タチウオ、アオリイカの大物も狙える人気の釣り場。各新島の護岸堤（外向き）もよい釣り場となっている。
国道28号線「大谷」交差点左折

❹洲本港周辺（洲本市）

港外南防波堤では、春はメバル、アイナメ等が釣れる。秋口にはアジ、イワシ、サヨリの盛期を迎える。港北防波堤は、メバル、カサゴ、アイナメが釣れ、お盆から9月下旬にかけてはスズキ、クロダイが有望。また、洲本川河口付近では、秋口から真ハゼを狙ってもおもしろい。
駐車場:無料　公衆トイレ:ポートターミナル内、大浜公園内にあり

❺海づり公園メガフロート（南あわじ市）

海に浮かぶ巨大なフロート式の釣り公園。四方は水深25～30mと深く、特別なテクニックを要せず竿下直下狙いで十分釣れる。初秋からアジ、イワシが回遊すると、釣り台は賑やかになり、スズキ、マダイ、ヒラメなどの大物も狙える。
西淡三原ICから福良へ→福良湾沿いに5km
駐車場:あり　公衆トイレ:あり　釣り場:有料

❻丸山海釣り公園（南あわじ市）

丸山漁港に隣接する周囲が約250mの小島で、遊歩道が設置されておりファミリーでも安心して楽しめる。春は、メバル、カサゴ、アイナメ、初夏にはタナゴ、キス、ベラが釣れる。年末まではグレ、クロダイ、マダイ、スズキ等がターゲット。漁港が運営する「魚彩館」では、鳴門海峡で水揚げされた天然マダイ等の活魚を格安で販売しており、地方発送もしてくれる。
淡路島南ICから伊毘、阿那賀経由で約6km
駐車場:無料　公衆トイレ:あり　釣り場:有料

❼浦壁大池（南あわじ市）

兵庫県は全国一のため池王国。そのうち、淡路島には23,000ものため池が集中しており、殆どのため池で周年ブラックバスやヘラ鮒釣りが楽しめる。中でも浦壁大池は島内最大級で、春と秋にはジモロコも狙える。尚、全てのため池は私有地なので、禁止区域での釣り、農道での迷惑駐車、隣接する田畑への立ち入りは慎みましょう。
国道28号「青木」交差点を三原高校方面へ1Km
駐車場:路上駐車　公衆トイレ:無し

淡路夢舞台国際会議場のスタッフ紹介

会議支援課
コンファレンスコーディネーター
岩崎　直美

こんにちは。会議支援課の岩崎と申します。

少しずつ淡路島の木々も色づき始め、爽やかな秋風が心地良い季節になりました。

暑い夏がやっと終わり過ごしやすい秋の訪れを喜んでいらっしゃる方も多いとは思いますが、水遊び好きの私にとっては夏が終わってしまった寂しさが先にたちます。

私にとって遊びといえば「水遊び」です。『照りつける太陽＋海・川』＝スキューバーダイビングにシャワークライミング（沢登り）、カヌーイングにラフティングとたくさんあって、毎年どれをするのかスケジュール帳とにらめっこをして悩むほどです。

それぞれに楽しみ方や魅力は違いますが、水＝自然に触れるという点ではどれも一緒です。

実は、私の家族はスポーツといえば登山やクライミングと「山遊び派」であったにも関わらず、どうも私だけ幼少の頃から「水遊び派」だった様なのです。しかも、なぜ「水」に惹かれるのかに気付いたのは実はごく最近の事です。

きっかけは、ある友人（65歳を超えた現役ダイバー!!）に誘われ数年前にスキューバーダイビングを始めたことでした。ボートでダイビングポイントに向かい潜水降下をしていくと、自分の呼吸と水を蹴る音以外の全ての音が徐々に遠のき、まぶしかった太陽も段々と海の藍に吸収されていきます。少し薄暗い海の中から海面を見上げると、そこには紺青のグラデーションが天井画のように広がり、下を見ると深い藍が岩や珊瑚の形を影絵の様に描きます。これを見た瞬間、その魅力に取り憑かれました!

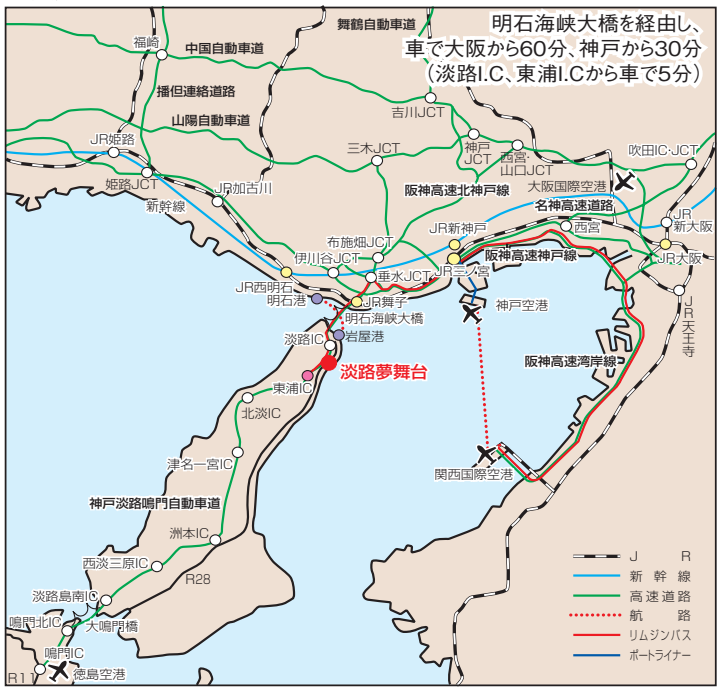
大きな魚（マンタやジンベイ）を見るのも、水中の珍しい生物や植物を写真に納めるのももちろん楽しみではありますが、この青の世界に浸れる至福の時間が何とも言えません。私が「水」に魅かれる一番の理由はそこなのかもしれません。

海に潜って浮いているだけでも幸せなのに、海の底には沈没船、海中洞窟に遺跡など、子供の頃に読んだ冒険小説に出てきそうな胸踊る場所がたくさんあります。それに美しい珊瑚も。潜るポイントによって生息する生物や地形が異なり海の色も違うので、新しい経験や発見が毎回必ずあります。

今までの私の少ない経験で一番感動したのは、豪州グレートバリアリーフの透明な海でウミガメと一緒に泳げたことです。なぜか自然と涙がこぼれ、生きている喜びを感じられた瞬間でした。

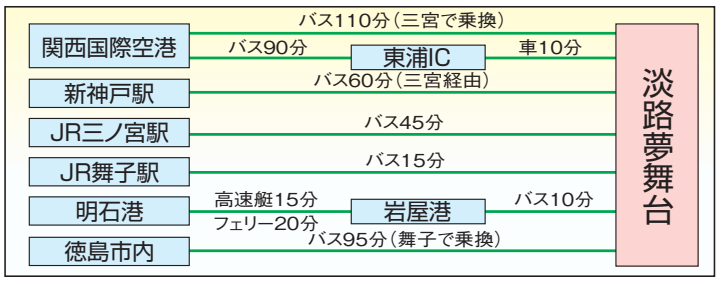
世界中には素晴らしいポイントがもっともっとあって、魅力的な生物・植物がいます。その全てを自分の目で見ることは不可能ですが、今の私のささやかな夢は、いつかガラパゴスで野生のアシカの赤ちゃんと一緒に遊ぶことです。その為にも、美しい自然がこれ以上失われないよう、小さくても私が出来る環境保護活動を地道に続けていこうと思っています。

■交通アクセス■



■公共交通機関■

▶運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。http://www.yumebutai.org



■ご利用にお得な制度■

（財）兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金、（財）中内力コンベンション振興財団の助成金、「ウェスティンホテル淡路」ご利用時のコンファレンスレート
詳しくはお問い合わせ下さい。淡路夢舞台国際会議場　TEL:0799-74-1020

あとがき

秋の実の色づくころとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。野山では夏の厳しい太陽の恵を十分に浴びて育ったぶどう、柿、栗などの果物が実り、田んぼでは黄金色の稲穂が頭を垂れて収穫期を迎えています。夢舞台周辺でも木々が色づき、コスモスの花が可憐に咲き誇って散策するには絶好の季節です。さわやかな秋空、澄んだ空気のなかで、栗拾いや芋掘りといった収穫体験や散策、レジャーなど、淡路島にお越しになって秋を満喫されてみてはいかがでしょうか。（川東）